

国立大学法人帯広畜産大学農業共生圏高度専門家育成事業  
コウモリ捕獲技術講習会 募集要項

1. 本講義の目的

開発事業においては、対象地域の生物相を明らかにし、それらの生態的特性等を考慮した保全対策を検討する必要があります。また、地域の生物多様性や身近な自然を知るためには、生物相の把握は欠かせません。

小型コウモリ類は森林から都市域まで広く生息しますが、非常に小型であることや夜行性であること、高速で飛翔することから、その存在はあまり知られていません。さらに、同一地域に多種が生息していることもあり、形態が非常に似ている種も多いことから、種の識別にはさまざまな部位の特徴等を確認する必要があります。しかし、熟練者からコウモリの捕獲や識別を学ぶことができる場は限られており、その技術は普及していません。

帯広畜産大学農業共生圏高度専門家育成事業では、開発事業に携わる担当者の技術向上を目的に、コウモリの捕獲技術および識別技術に関する講習会を開催します。

2. 対象・定員 開発事業等においてコウモリの保全対策に従事する方もしくは  
今後コウモリの保全対策に従事を予定している方 20名

3. 開催日時 令和元年7月2日（火）～7月3日（水）（2日間）

4. 開催場所 座学 帯広畜産大学総合研究棟I号館E2503会議室（予定）  
実習 帯広市売買川河畔林、中札内ボックスカルバート

5. 開催内容

7月2日	12:00	受付開始
	12:30	開講、オリエンテーション
	13:00～14:00	座学：十勝のコウモリ、コウモリ識別ポイント
	14:30～16:00	かすみ網設置（売買川）
	16:30～17:30	ハープトラップ設置（ボックスカルバート）
	18:00～21:00	かすみ網 捕獲調査・個体計測（売買川）
7月3日	6:55	帯広畜産大学正門集合
	7:00～7:30	バス移動
	7:30～9:00	ハープトラップ 捕獲調査・個体計測
	9:30～10:30	座学：コウモリの保全対策について
	10:30	閉講

※実習場所までは主催者が手配するバスで移動します。

※実習では本学研究者のモニタリング調査に同行いただき、専門家が実施するコウモリの捕獲、罠の設置方法等のノウハウを学んでいただきます。

国、道の捕獲許可の関係上、受講者が実際にコウモリを捕獲できるものではありません。

6. CPD認定等 全日程を受講し、希望される方には一般社団法人建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム受講証明書（9単位）を発行します。
7. 受講料 20,000円
8. 申込方法 本要項上の二次元コードもしくは下記 URL から申し込みフォームにお進みください。  
<https://www.obihiro.ac.jp/biodiversity>  
申し込みフォームからのお申込みができない場合、受講申込書を事務局までメールでお送りください。
- 
9. 募集期間 令和元年5月20日（月）から6月14日（金）まで
10. 支払方法 事務局でお申込み情報を確認したのち、受講の可否と併せて受講料のお支払い方法についてご連絡いたします。  
受講決定のご連絡後、10日以内に受講料のお支払いをお願いいたします。  
なお、申込期間終了後（6月15日以降）に受講をキャンセルした場合、受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。
11. 事務局 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地  
国立大学法人帯広畜産大学 国際・地域連携課  
電話：0155-49-5776 メール：[wildlife@obihiro.ac.jp](mailto:wildlife@obihiro.ac.jp)
12. 食事について 夜間の調査となりますが、講習会期間中の食事は主催者ではご用意しません。各自ご用意ください。
13. 宿泊について 宿泊先のあっせんは行いませんので、各自手配ください。
14. その他 講習会場、受講にあたっての注意事項等は受講決定のご連絡と併せてご連絡いたします。

**【個人情報の取扱いについて】**

- (1) 国立大学法人帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講に関する連絡等の業務を行うためにのみ利用します。